

別表

○最終処分場（放流水等の測定結果）

平成23年9月20日 現在

施設名称	設置者	所在地	埋立物	放流先 河川	測定 試料 注1	試料の 採取 年月日	測定結果注2				線量限度との比 較結果
							セシウム 134	セシウム 137	線量限度 比較のた めの換算 結果注3	3 か月平均値注4	
							[Bq/kg]	[Bq/kg]			
1 伊勢崎市 第Ⅲ期最終処分場	伊勢崎市	伊勢崎市東 上之宮町	焼却灰(主灰、飛 灰)、側溝汚 泥、余剰炉砂	水路 →(柴町樋管) →利根川	浸出水 (1次処 分場)	H23. 7. 15	ND	ND	—	—	—
						H23. 8. 10	ND	ND	—		
						H23. 9. 12	ND	ND	—		
					浸出水 (2次処 分場)	H23. 7. 15	9	11	—	—	—
						H23. 8. 10	62	71	—		
						H23. 9. 12	108	115	—		
					放流水	H23. 7. 15	12	12	0.33	1.08	超過あり
						H23. 8. 10	31	32	0.87		
						H23. 9. 12	69	80	2.04		
2 富岡市 一般廃棄物最終処分 場(諸戸)	富岡市	富岡市妙義 町	焼却灰(主灰、飛 灰)	水路 →高田川	浸出水	H23. 7. 27	ND	ND	—	—	—
					放流水	H23. 7. 27	ND	ND	ND	ND	超過なし
3 桐生市 汚泥最終処分場	桐生市	桐生市相生 町	焼却灰(主灰、飛 灰)、脱水汚泥	水路 →渡良瀬川	浸出水	H23. 8. 3	ND	ND	—	—	—
					放流水	H23. 8. 3	ND	ND	ND	ND	超過なし
4 渋川地区広域圏清掃 センター小野上処分 場	渋川地区広域市 町村圏振興整備 組合	渋川市小野 子	焼却灰(主灰、飛 灰)、不燃性残 渣	水路 →吾妻川	浸出水	H23. 7. 27	ND	ND	—	—	—
					放流水	H23. 7. 27	ND	ND	ND	ND	超過なし
5 一般廃棄物最終処分 場	サイボウ環境 (株)	安中市大谷	焼却灰(主灰、飛 灰)、不燃物残 渣	水路 →岩井川	浸出水	H23. 7. 15	ND	ND	—	—	—
					放流水	H23. 7. 15	ND	ND	ND	ND	超過なし
6 新草津ウェイスト パーク	(株)ウィズウェ イストジャパン	草津町大字 前口	焼却灰(主灰、飛 灰)、不燃物残 渣	巖洞沢川	浸出水	H23. 7. 20	34	48	—	—	—
						H23. 7. 27	22	26	—		
					放流水	H23. 7. 20	30	33	0.87	0.62	超過なし
						H23. 7. 27	12	16	0.38		

参考

注1 「浸出水」とは、最終処分場の埋立物から浸出する水で遮水シートにより集水されたもの。浸出水は浸出水処理施設で処理された後、河川等に「排水」として放流される。

注2 「ND」とは検出下限値未満（検出されないこと）を示す。

注3 セシウム134のみの場合の排水水中の線量限度は、60 Bq/kg。セシウム137のみの場合の排水水中の線量限度は、90 Bq/kg。

線量限度比較のための換算式

$$\frac{\text{排水水中の放射性セシウム134の放射能濃度 [Bq/kg]}}{\text{排水水における放射性セシウム134のみの線量限度 [Bq/kg]}} + \frac{\text{排水水中の放射性セシウム137の放射能濃度 [Bq/kg]}}{\text{排水水における放射性セシウム137のみの線量限度 [Bq/kg]}}$$

注4 3か月分の測定値がない場合は、7月から現在までの測定値の平均値とした。

※ 線量限度は敷地境界で適用となり、浸出水は適用対象外であるため「—」と記載した。